

# 会派の構成

会派とは、市議会内で政治上の主義や政策等と同じくする議員同士が集まって政治活動を行うことを目的として結成された団体のことです。小平市議会では2人以上の議員をもって会派を構成することができます。

○=幹事長

## 政和会(7人)

- 宮寺 賢一 磯山 亮 小野こういち
- 川里 春治 佐野 郁夫 永田 政弘
- 堀 浩治

## フォーラム小平(4人)

- 常松 大介 石毛航太郎 小林 洋子
- 滝口 幸一

## 生活者ネットワーク(3人)

- 岩本 博子 日向美砂子 平野ひろみ

## みんなの党小平の会(2人)

- 坂井やすのり 吉池たかゆき

## 市議会公明党(6人)

- 浅倉 成樹 虻川 浩 立花 隆一
- 津本 裕子 山岸真知子 幸田 昌之

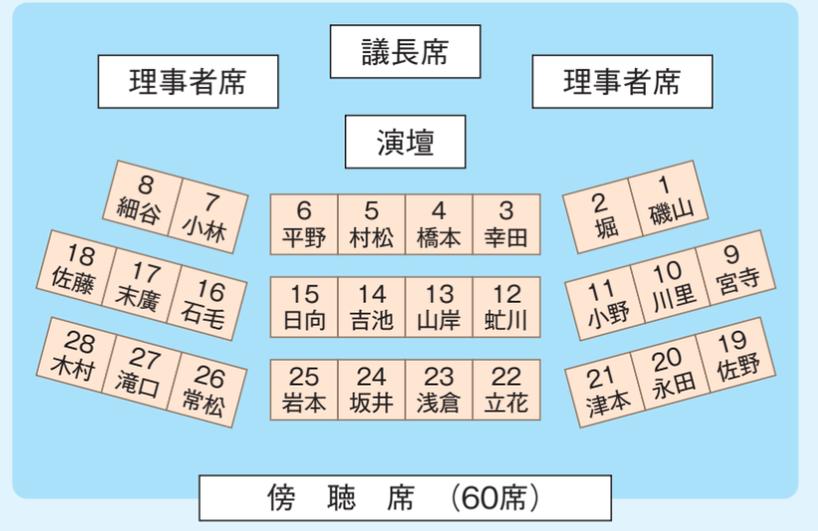
## 日本共産党小平市議団(4人)

- 佐藤 充 木村まゆみ 末廣 進
- 細谷 正

## 虹とひかり(2人)

- 橋本 久雄 村松まさみ

# 議場議席図



# 請願・陳情

6月定例会では請願2件を受理し、1件を採択、1件を継続審査としました。陳情については3件を受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。採択した請願は意見書の提出を求めるもので、意見書欄に要旨を掲載しています。また、閉会中の継続審査となった請願は左記のとおりです。

## 閉会中の継続審査となった請願

生活文教委員会  
請願第1号 園庭及び校庭における放射線測定と放射線測定器購入等について

# 意見書

6月定例会では3件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。(要旨)

意見書とは、地方公共団体の公共の利益に関することについて議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。(地方自治法第99条)

子ども「年20ミッシーベルト」基準の見直しを求める意見書

意図書とは、地方公共団体の公共の利益に関することについて議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。(地方自治法第99条)

文部科学省は4月、校舎・校庭等の利用判断における放射線量の目安として、年20ミッシーベルトという基準を福島県教育委員会等に通知しました。これは原発労働者が白血病を発症し労働認定を受ける線量に匹敵し、子どもが長時間過ごす学校に適用する値とは考えられません。

その後、年1ミッシーベルト以下を目指すこととしましたが、同時に年1から20ミッシーベルトの暫定基準は当面維持するとし、

ヨンを作成し、太陽光発電日本一を目指すことを宣言しました。今こそ真に安心・安全でクリーンなエネルギーの供給が国民から求められています。

よって本市議会は国会及び関係行政庁に対し、原子力推進から省エネルギーや再生可能エネルギーを中心としたエネルギー政策へ転換するよう求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、経済産業大臣、環境大臣あて

## 震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震、大津波被害から本格的な復興は被災地のみならず、日本経済全体の復興を意味することとなります。政府が迅速に復興に向けた大規模な補正予算を編成し、執行していくことが被災者に安心を与え、自治体がちゅうちょなく的確な事業を実施することにつながります。さらなる補正予算を編成し、本格的な復興に向けた力強いメッセージを内外に発信することは、国会及び政府に課せられた重大な使命と考えます。

よって本市議会は政府及び国会に対し、今般の未曾有の大災害からの一刻も早い復興を実現するため与野党間の協議を精力的に進め、早期に第二次補正予算を編成し、今国会の中で成立を図るよう強く要望します。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国家戦略担当大臣、内閣府特命担当大臣(経済財政政策)、内閣官房長官あて

原子力発電は大量の核燃料廃棄物を排出します。地震が多い我が国にその最終処分場を確保することは困難をきわめます。省エネルギーや再生可能エネルギーを中心としたエネルギー政策への転換が必要と考えます。

再生可能エネルギーとは、自然界で起こる現象から取り出すことができる太陽光、太陽熱、風力、小水力、バイオマス、地熱、波力などを言います。エネルギー密度は低いですが広く大量に存在し、枯渇しません。

小平市は地域エネルギービジ

# 議会日誌

4月21日～7月26日  
本会議、委員会、諸会議など

4月	14日 総務委員会
	15日 生活文教委員会
	16日 厚生委員会
	17日 建設委員会
	20日 防災対策調査特別委員会
	21日 議会改革調査特別委員会
	23日 幹事長会議
	24日 議会運営委員会
	29日 6月定例会最終日 議会報編集委員会
5月	9日 幹事長会議
	11日 全員協議会
	13日 幹事長会議
	16日 新議員研修会(18日まで)
	19日 幹事長会議
	23日 5月臨時会
	26日 多摩六都科学館組合議会臨時会
	27日 東京都三多摩地区消防運営協議会
	30日 幹事長会議
	三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会
	31日 小平・村山・大和衛生組合議会臨時会
6月	2日 議会運営委員会
	7日 6月定例会初日
	8日 6月定例会2日目(一般質問)
	9日 6月定例会3日目(一般質問)
	10日 6月定例会4日目(一般質問)
7月	4日 野火止用水保全対策協議会
	11日 東京都十一市競輪事業組合議会臨時会
	東京都四市競艇事業組合議会臨時会
	15日 湖南衛生組合議会臨時会
	多摩北部都市広域行政圏協議会審議会
	19日 議会報編集委員会
	20日 議会改革調査特別委員会
	21日 小平・村山・大和衛生組合議会行政視察(静岡県静岡市・浜松市、22日まで)
	26日 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会
	多摩地域都市モラル等建設促進協議会

# 贈らない 求めない 受け取らない

- 入学祝いや卒業祝い
  - 病氣見舞い
  - 葬式の花輪や供花
  - 落成式、開店祝いの花輪やお祝いなど
- ご協力をお願いいたします。

## 議場見学

- 《小学3年生》
- 5月19日 八小81人
  - 6月14日 十一小90人
  - 6月16日 学園東小70人
  - 6月17日 六小84人
  - 6月20日 二小60人
  - 6月21日 鈴木小23人
  - 6月23日 七小107人
  - 6月24日 花小金井小49人
  - 6月30日 十小72人

## あしがき

改選に伴い、議会報編集委員会も新しいメンバーでスタートいたしました。

これからも市議会の活動を積極的にお知らせし、議会への関心と親しみを深めていただけるような、読みやすくわかりやすい紙面づくりに編集委員一同努めてまいります。

ご意見やお気づきの点などがございましたら、議会事務局までお寄せください。

〒187-1801 小平市小川町二丁目133番地  
TEL 042(346)9566  
FAX 042(346)9567